

# 碧南市民病院 ほほえみ



NO.64

令和元年10月1日発行

発行：碧南市民病院

病院長 亀岡 伸樹

## 基本理念

碧南市民病院は、「温かな心のこもった医療」の提供を病院の基本理念として掲げます。

## 基本方針

1. 医の倫理にもとづいて、すべての人に平等に人格、権利を尊重して、心のこもった医療を行います。
2. 質の高い医療を提供します。
3. 安心の医療、心穏やかな医療を提供します。
4. 救急医療、地域医療機関連携の推進をします。
5. 健全な運営、管理を行います。



## 認知症かな? と思ったら 日常生活からみたチェックのポイント



このタイトルを見て自分は認知症かもしれないと思ったあなた!そんなあなたは心配しなくても大丈夫。自分で認知症かもしれないという方はほとんどは加齢変化による物忘れです。しかし何もしないで家の中ばかりで過ごしていると脳が怠けてしまい物忘れが進みます。いつまでもいきいき暮らせるよう日頃から積極的に人の集まる場所へ出掛け、適度な運動を心がけましょう。

では、認知症の物忘れはどんなものなのでしょう?認知症の物忘れは自覚症状に乏しいためヒントをもらっても思い出せません。そのため対人関係や仕事上でのトラブルが起こりやすくなるのが特徴です。その他、認知症の症状には病気の進行に伴い、出掛けるための支度の仕方がわからなくなる、手足は動くのに服の着方がわからない、などの症状がみられるようになります。病気の種類によっては記憶障害よりも、幻視や言葉がわからない、状況に合わせた行動がとれず周囲に迷惑をかけてしまうといった症状もあります。こういった様々な症状によって普段の生活に見守りやお手伝いが必要になった状態を認知症といいます。普段の生活で下記のような症状がいくつか当てはまる場合は認知症のはじまりかもしれません。かかりつけ医や地域包括支援センターへ相談してみましよう。当院の認知症介護看護外来でも専門の看護師へ相談することができます。

残念ながら認知症は治る病気ではないので、周囲が認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族が孤立しないようサポートしていきましょう。

## 日常生活のチェックポイント!



- 食事の支度や出掛ける準備など時間がかかるようになった
- 毎日の日課をしなくなった
- 薬の飲み忘れが増えた
- ぼんやりしていることが増えた
- いままで出来ていた機械操作に戸惑うようになった
- イライラすることが増えた

治療・診断に関する相談は

かかりつけ医へ

接し方・介護に関する相談は

地域包括支援センター または  
碧南市民病院 看護外来

碧南市の  
ホームページに  
簡易認知症チェックが  
あります。



# 平成30年度 碧南市民病院事業会計決算報告

「温かな心のこもった医療」を提供するために

## 決算概要

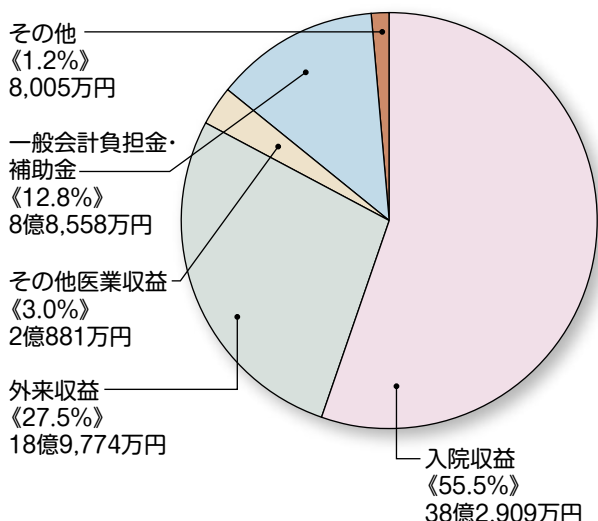
患者数については、入院患者数は84,128人で昨年より3,774人の減少となりました。また、外来患者数（救急外来含む）は165,655人でこちらも15,624人の減少となりました。

経営状況については、病院事業収益69億127万円、病院事業費用は79億8,329万円で差引き10億8,202万円の純損失（前年度は9億2,554万円の純損失）となりました。

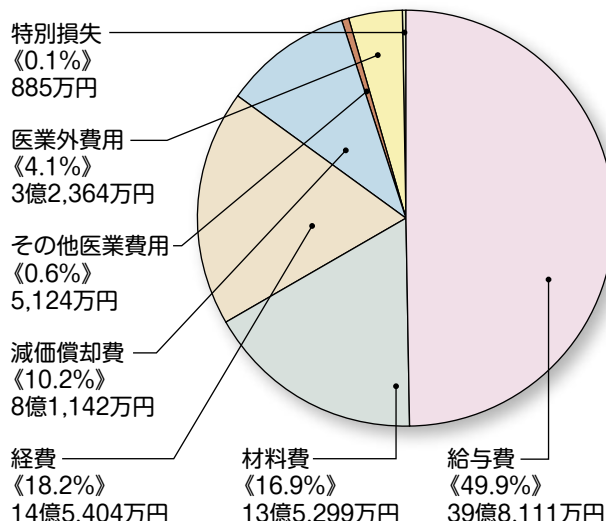
収益では、入院患者一人当たりの診療単価は46,310円で昨年度とほぼ同程度でしたが、入院、外来患者数の減少の影響から、対前年度比で2億8,800万円の悪化となりました。

支出では、医師の減少に伴い給与費が減少したこと、医業収益の減少に伴い材料費が減少したこと等により、対前年度比で1億3,152万円の減少となりました。

### 病院事業収益 69億127万円



### 病院事業費用 79億8,329万円



## 平成30年度 決算状況

		平成30年度	平成29年度	増減
入院	延べ患者数	84,128人	87,902人	△3,774人
	1日平均患者数	230.5人	240.8人	△10.3人
	診療単価	46,310円	46,346円	△36円
	病床利用率	66.8%	69.3%	△2.5ポイント
外来	延べ患者数	165,655人	181,279人	△15,624人
	1日平均患者数	678.9人	742.9人	△64人
	診療単価	11,812円	11,630円	182円
病院事業収益		69億127万円	71億8,927万円	△2億8,800万円
病院事業費用		79億8,329万円	81億1,481万円	△13,152万円
単年度純損益		△10億8,202万円	△9億2,554万円	△1億5,648万円

今後も地域のみなさんから「愛され、選ばれうる病院」として、医療の質の向上と経営改善に全力で努めてまいります。

# EVENT NEWS

7月

病院内で様々なイベント等をおこないました。その一部をご紹介します。

R1  
7/7 **七夕**

エントランスロビーや病棟に笹が設置され、願い事が書かれたたくさんの短冊が飾られました。



R1  
7/26 **放水訓練**

いざと言うときの火災に備え、消火器と消火栓を使った放水訓練を行いました。



R1  
7/25 **小学生病院体験ツアー**

市内外の小学校5・6年生とその保護者12組24名が参加し、看護師はじめ医療に関わるさまざまな職種の仕事を体験しました。終了後のアンケートには、「いろいろな体験ができて楽しかった」「将来病院で働きたいです」などの感想が書かれていました。



## 向こう3か月間の行事予定

日時	行事名	場所
10月28日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「だれでもできる食事療法のコツ」	講義室(2階)
10月31日(木)	どんぐりっこ音楽会	エントランスホール
11月12日(火)	糖尿病週間関連行事	エントランスホール
11月25日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「あなたが変わる運動のコツ」	講義室(2階)
12月11日(水)	市民いきいき健康講座①「摂食嚥下について」	エントランスホール
12月16日(月)	目で見て感じてわかる糖尿病教室「合併症を防ぐカギ」	講義室(2階)
12月25日(水)	クリスマスコンサート	エントランスホール

このほかにも、患者さんやご家族の方向けの講座やイベントなどを開催していきます。

最新の情報はホームページ (<http://hospital.city.hekinan.aichi.jp/feature/volunteer/>)をご覧ください。

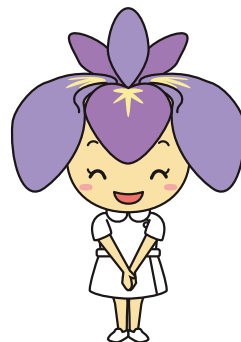


# 市民ふれあいフェスティバルに 看護部から参加しています

碧南市民病院 看護部では、まちの保健室という日本看護協会の事業にのっとり、看護外来のPRおよび市民と交流するために「ナースとはな～す!」というブースを設けて、この行事に参加しています。

骨密度測定やハンドマッサージ、排尿、認知症介護または糖尿病の相談などを受けています。市民の皆様からは「普段聞けないことを聞くことができた。」「看護外来があることを初めて知った。」「病院でも待ち時間にハンドマッサージをしてほしい。」などご好評をいただいています。

“ふれあう心 あふれる笑顔 元気いっぱい!”で碧南市民病院を盛り上げていきま～す。



日時 令和元年11月10日(日) 9:30～15:30 場所 碧南市臨海体育館

## 院外活動報告

### 院外活動 碧南市民病院 出張体験講座を開催しました

薬剤部長 板倉 由縁

院外活動 出張体験講座「あなたの筋肉大丈夫? 健康寿命100年に向けて、ロコモチェックを体験してみよう!」を5月30日に棚尾ふれあい館で開催しました。ロコモチェックは4つの運動(立ち歩き、立ち上がり、手伸ばし、ステップ)を計測し、推定歩行年齢を判定します。体験予定を30名としたところ、23名の方が体験することができました。同時に、ロコモ体操、血圧・酸素飽和度・血糖の測定、栄養・医療福祉・お薬相談を行い、結果に一喜一憂される場面もありましたが、皆さん楽しそうに参加されました。参加後のアンケートでは全ての回答者から「内容に興味を持てた」と評価されました。今後も検討を重ね、地域で開催していく予定です。その際は、是非ご参加ください。

